

人口の動き

人口	4,097 人
世帯数	952 世帯
出生	8 人
死亡	4 人
転入	5 人
転出	13 人

(12月末住民登録人口から)

ひがし 広報 しらかわ

昭和47年1月25日発行

第148号

発行

東白川村役場編集課

TEL (東白川) 111

印刷

中部印刷株式会社

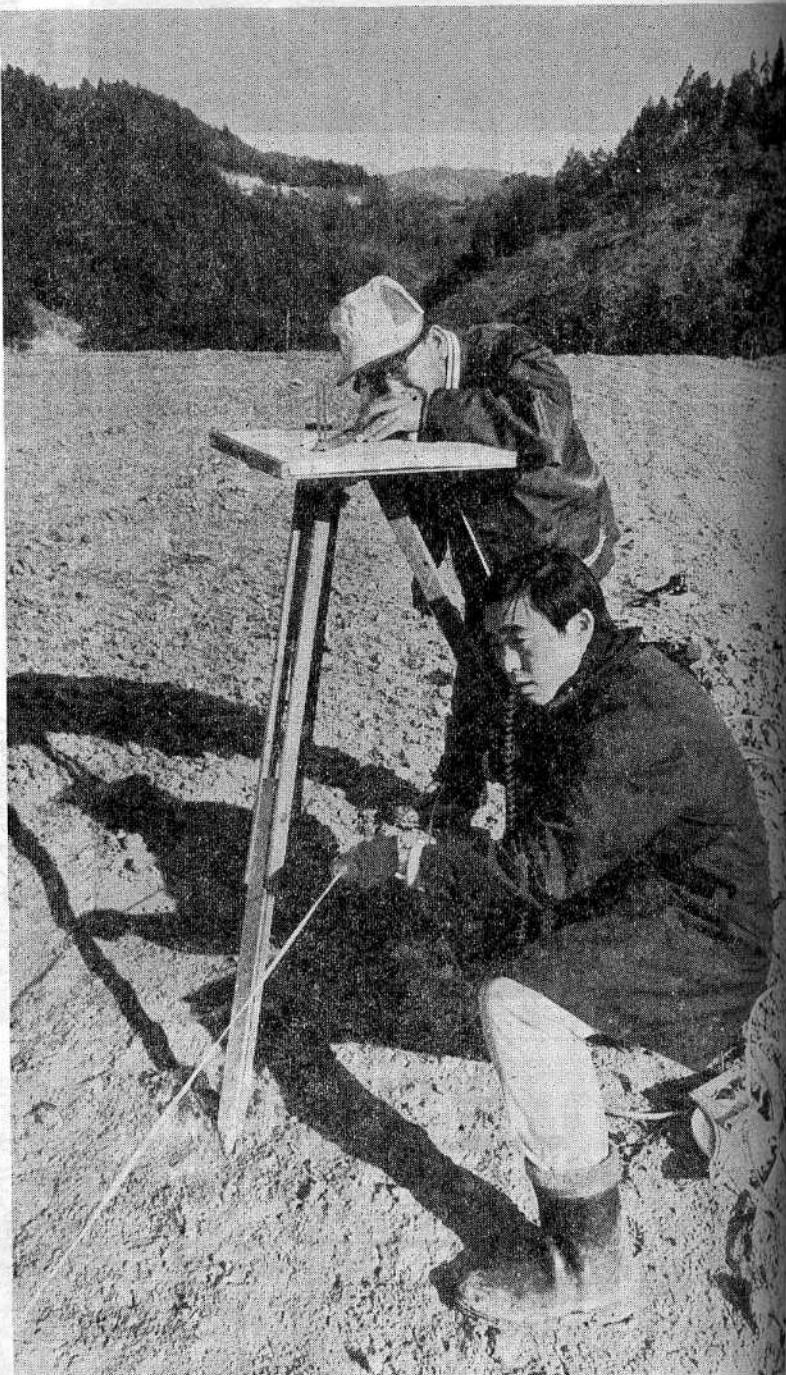
前進する
村づくり

希望に満ちた年
1972年が明けました。

ことしもまた住みよい村づくりのための施策が、ひとつづつ実現します。

人間優先の村政がいま真剣に考えられています。

—完成間近な総合グランドで—



総合グランド完成はもうすぐ

学校給食センター

年度内完成目ざして工事は急ピッチ

年度内完成を目指して、いま工

事が急ピッチですすめられている

事業ふたつを紹介しましょう。

—総合グランド建設事業

村内スポーツマン待望の総合グランドの整地工事が終わりました。これで後は、土止めや給排水、

グランド面整備付帯施設な

お隣りの恵那郡加子母村と共に

同で建設がすすめられている学

校給食センター

も、三月に完成

することになります。

工事は引き続

き行なわれていますが、ことしの夏ごろからは

いよいよ使用で

き見通しとな

りますが、ことし

ます。

両村の小学生

約千五百名の給

食の調理を一カ

所で行なおうと

来、急ピッチで

練習や試合がで

きることになり

ます。

村ぐるみスポ

ーツがさかん

本村にとって、

このグランドは

実現する工事を

残すのみで、三月中には試験運転、いよいよ四月の新学期からはその業務を開始することになります。

もちろん県下でも数少ないオール電化の施設、那辺の広域行政など各地から注目をあび、モデルケースとしての役割りも期待されています。

けいじばん

した

建設がすすめられていた関税

務署の新庁舎が完成、一月二十

五日から事務が始まりました。

二十五日以後のご用は新庁舎でおねがいします。

所在地

関市川間町二

(旧庁舎跡)

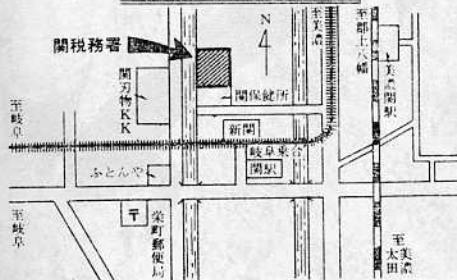
〒 501-1131

（五〇一）二一二二二三三
（代表）

（五〇一）一三一

（代表）

関税署所在地案内図



■訂正しておわびします

先月号（百四十七号）十一ページ、税率の改正の図表の中では、改正後の額で八百万円をこえます。

寒氣ついていつせい放水

意気示した消防出初式

當日表彰された団員は次のとおりです。

▼岐阜県知事表彰

功労章—刈田甲子郎、多賀吉夫

中島潮己、今井恒行、安倍博之

桂川英郎、安江保隆、今井幹雄

安江武一郎

今井八十己、藤井茂樹、古田政春

江隆司、今井秀雄、村雲恒雄、

木秀一、安江勝彦、安江茂、板垣和也、田口芳宏

田口学、今井弘、村雲忠孝、安江正介

田口耐、安江正衛、今井幸吉

表彰—中丸清彦、安江菊男、

彦、小池捷一、安江三子男、安江正介

神付—田口謙男、塙地一郎尋

▼東白川村長表彰

功績章—木村成人、安江進、村雲勇市

特別功労章—古田敬一、村雲忍、安江武一郎

桂川清、安江清、刈田紋寿、高木秀一、安江勝彦、安江茂、板垣和也、田口芳宏

田口学、今井弘、村雲忠孝、安江正介

▼加茂郡消防協会長表彰

表彰—松岡説、田口耐、安江祐之、安江正衛、今井幸吉

田口学、今井弘、村雲忠孝、安江正介

彦、小池捷一、安江三子男、安江正介

▼東白川消防団長表彰

桂川英郎、安江保隆、今井幹雄

木秀一、安江勝彦、安江茂、板垣和也、田口芳宏

田口学、今井弘、村雲忠孝、安江正介

広報ひがしらかわ

一月七日、新春恒例の東白川村消防団恒例の出初式が、神戸小学校々庭で盛大に行なわれました。

午前九時半、三百名の消防団員と二台の自動車ポンプ、十三台の小型動力ポンプが勢ぞろいし、古田団長の指揮下、一糸みだれぬ規律を披露しました。

明けましておめでとうございました。

輝かしい新春を迎へ、皆さんのご健康を心からお祝いします。日ごろは、村政に対するご理解とご支援、ご協力をいただき深く感謝しています。

—試練の年昭和四十六年

村も躍進めざましい日本経済の中にあって、着実に伸展してきました。

また昨年は、二十年の長きにわたり村政を担当し、村の発展に限らない功績を残された河田村長が私たちがひとしく尊敬し、感謝する中にも勇退されました。

そして、私がその後を受けついでその要職につき、重責を痛感し、つた新たな決意で、微力ながら村

の祝辞などの後、いつせい放水にうつり、清流白川へ全部のポンプから放水すばらしい水の煙幕をはり、見物客から感嘆の声が上がり放水後、堂々の分行進を行ない、防火、防災の中心としての力

政の伸展を願つて努力を傾けてきました。

しかも選ばれ、そして誓つて就任したうえは、ほんとうの公僕として住民の最終目的である全体のしあわせのために一段の努力を重ねてきました。

さいわいにも、

新年のごあいさつ

議会の皆さんのご

理解とご協力、村

内皆さんの暖かい

ご支援のおかげで

大過なく年を越す

ことができましたことを心から感謝します。

一身近な問題を重点施策に

しかしながら社会の厳しい現実

と、激しい社会構造の変化、ニクソン声明による景気の後退など、

道路問題を重点施策に

村長 安江 多策

的投資による施策を講ずるほかなく、まず皆さんの身近な問題から解決していくことを考えてきました。

政治とは政治をもつてひとびとに奉仕するの根柢理念から、住民福祉の向上のための積極的な努力をさらに進めることはとうぜんです。

しかし地方財政の現状と、いまの社会情勢から考えても、いわゆる総合的配分はその実効性確保の期待がうすいものと考え、重点的

分配を第一としなければならない

として明るく住みよい調和のとれた村づくりをめざし、最善の努力を傾け、一步一歩をたいせつに踏みしめて行きます。

皆さんの理解あるご支援をお願

いするとともに、ご多幸を心から

お祈りいたします。

財産造成、住民所得の向上のための産業基盤の育成強化と地域格

晴れでととの仲間に

村の新成人者18名が神宮参拝

とともに神田神社へ報告祈願をす
ました後、午前七時村のマイクロ
バスで一路伊勢神宮へ向かいまし
た。

途中車の混雑もあって神宮への
到着が午後四時となつたものの車
中は元気いっぱい、和氣あいあい
の旅でした。

まず、外宮
に自由参拝、
内宮では全員
そろつての特
別参拝で報告
とそれぞれの
願いを、身も
心も引きしめ
て行ないまし
た。

そして志摩

で一泊、旅の疲れをいやし、翌日
午後十時に全員無事に帰村しまし
た。

このバスを利用しての神宮参拝
は、県下でもトップを切って実施
し、華美な服装や、上べだけのお
祭りさわぎだけに終わることのな
い旅でした。

この成人者たちを、もういちど招
き成年記念植樹祭を行なう予定で
村の後継者としての若者たちの将
來を真剣に考えていました。

い有意義な成人式として各地から
注目されています。

また、村ではことしの五月三日

（大明神）安江竹良 つゆ
まさよ 長女

（柄山）笛俣仙介 洋子 み
長女

（西洞）小池 勇 誠 二女

（大口）今井和弘 清美 長女

（平）安江順二 明子 洋 長男

（平）安江作郎 重里 子 長女

（久須見）池井戸勝 ひとみ
はる子 長女

（大明神）田口勝司 典 二女

（大明神）あき子

（十二月）



■人の動きあれこれ

誕生おめでとう
ございます。

事故防止に一役

心ゆさぶる若者たちの善行

一月十五日、十六日の両日、こ
とし晴れておとなの仲間入りをする
二十名の新成人者が伊勢神宮参
拝を行ないました。

名実ともにおとなとして認められ
る満二十歳となつた若者たちが
日本人の心のふるさとともに、伊勢神宮へ報告し、将来への希望
を祈願しようというねらいで行な
われているのです。

ことしの該当者のうち、男子十
名、女子七名がこんどの参拝に
参加し、村長はじめ公職の皆さん

村の後継者の村外流出は、各家
庭の悩みの種となっています。

そんな中で大悔日、上親田林道
愛護会後継者グループの若者十名
が、さりゆく四十六年のさよなら
行事として、なにかやろうじやな
いこと話合いました。

その結果、急な坂の多い上親田
林道を雪の事故から守らうと、勝
手をたずさえて成長しようとす
る努力を、今改めて見なおさなけ
ればならないと思います。

明日の郷土の発展に、こうした
後継者の存在がひとりでも多く育
たなければなりません。

後継者の指導行政、周囲の愛情
と理解がもっともと若者たちに
必要ではないかと痛感します。

新しい千九百七十二年がこの若
者たちの、躍進の年であることを
心からねがっています。



いつもまでも
おしゃわせに

高井 吉男（中通）
永田 友子（常磐市）

責任ある人生を保障

成人したら国民年金に加入を

新しく成人を迎えたみなさ
ん、おめでとうございます。

若い夢と希望にふくらんだ門出
にあたつて、あなたの感想は、いかがですか。

これから的人生航路をより安全に
という趣旨で作られたのが、これから説明します国民年金制度です。

最近の経済繁栄は、いろいろな生活の利器を生みだしました。同時に、私たちの生命にかかわる

ような事故もふえています。たとえば交通事故などもそのひとつです。あなたの身が、どこでいつ事故にあわないとも限りません。

年金など年寄りのものじゃないか、そう思っている人が多いよう

ころばぬ先のつけ、それが国民年金なのです。

▼年金の掛金は、國民年金の保険料(掛金)は、一ヶ月四百五十円です。それを納められると、国が掛金の二分の一相当額を上積みして積立てます。また、この定期の掛金だけでは受けける年金額がものたりないから

▼職場が変わった場合は、よく厚生年金をやめて、國民年金に加入される場合、前に掛けた厚生年金は掛け付けてになるのかといふ質問を受けます。

▼不燃物回収についてのお知らせします。不燃物回収の日程は次のとおりです。

第二回目 二月十四日、十五日
第三回目 四月十八日、十九日

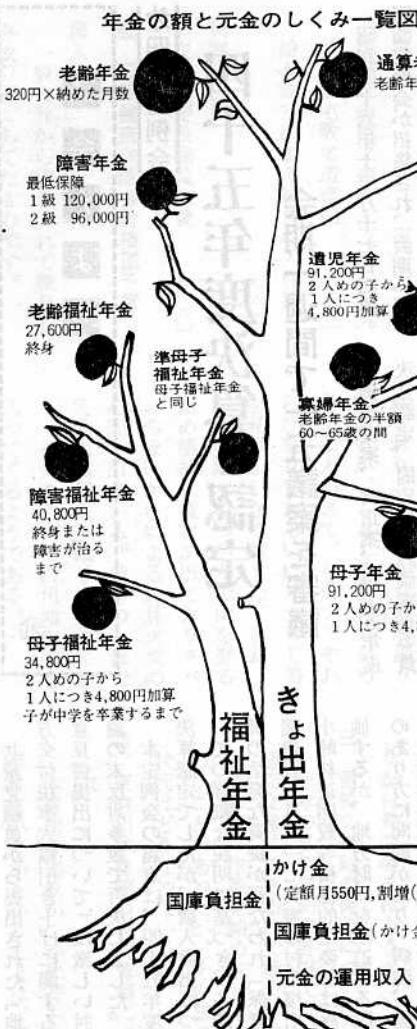
の二日間

次のことを必ず守り、処理する人の身になつてだしてください。

一、燃える物は、絶対入れない
二、ガラス類と鉄屑類は必ず別々の袋に入れる。

三、紙袋又はナイロン袋に入れ十字に縫(ナイロンテープ)をかけ、扱いやすいようにする。

特に今回からは、燃える物が入っているもの、ガラス類と鉄屑類が混合して入っている物は回収しませんのでご承知ください。



また、現在の年金額はよくても将来のことは物価が変わる、といふことも聞きますが、年金法では最底五年以内に年金額の改正を行ない、物価にみあつた年金をとることが規定されています。

若いみなさんの力で、よい国民年金制度を発展させたいのです。國民年金について、ご不明なことがありましたら、役場民生課へおたずねください。

二十歳以上の人で、会社などの厚生年金、公務員などの共済組合などに加入している人以外は、すべて加入しなくてはなりません。

ただし、厚生年金などの加入者の配偶者、すでに年金を受けている人、屋間部の大学生は、任意加入者になっています。



申しあげます

オ四回定期例会

四十五年度決算を認定

会期一週間で十五議案を審議

昭和四十六年十二月十七日に第
四回定期例会が招集され、会期一週
間で二十三日に閉会しました。

村長から提出された補正予算、

条例設定案、改正案、四十五年度
決算認定、固定資産評価審査委員
選任等十四議案がいずれも原案ど
おり可決、承認されました。

昨年は世界的、国内的な難問題
の余波を受けて村内においてもい
ろいろとむつかしい事の多い年で
ございました。ことしは昨年以上に経済的にま
た精神面においても悩み多き年で
はないかと存じます。村民のかた
がた一同力を合わせて円満に村の
発展を考えて頂きたいと思いま
す。

就任のあいさつに申し上げまし
たとおり村議会の議員は地方自治
法によって議会活動を通じて、主
として村長の提案する行政に関する
議案と、まれには議員の提出す
る議案を審議することが使命であ
ります。

本定期例会の焦点は、四十五年度
決算認定でしたが、歳入歳出につ
いての詳細な説明に基づき、各議
員の活発な質疑が行なわれ、「保育
園建設、八、一七災害の村単復旧
小峰林道開設等積極的な姿勢は評
価するが、地方財政を圧迫する國
のあり方に問題があり、病院、國
保会計の赤字、学校教育費等自治
体の超過負担が多い。」としての
歳入総額（以下単位千円）

一般会計補正予算として林道開
設などの工事費を早く着工した
いということとで村長が専決処分し
た旨の報告がありました。

員の活発な質疑が行なわれ、「保育
園建設、八、一七災害の村単復旧
小峰林道開設等積極的な姿勢は評
価するが、地方財政を圧迫する國
のあり方に問題があり、病院、國
保会計の赤字、学校教育費等自治
体の超過負担が多い。」としての
歳入総額（以下単位千円）

一般会計補正予算として林道開
設などの工事費を早く着工した
いということとで村長が専決処分し
た旨の報告がありました。

次に本会議のもよをお知らせ
します。

■ 専決処分報告

一般会計補正予算として林道開
設などの工事費を早く着工した
いということとで村長が専決処分し
た旨の報告がありました。

次に本会議のもよをお知らせ
します。

反対討論に対して、「苦しい村財
政の中で社会福祉、村単災害復旧
保育園建設など努力のあとがうか
がえる。」との賛成討論があり、
慎重審議の結果認定されました。

歳出（主なもの）

穴沢林道開設工事費 七六四
寒陽気経営林道工事費 三、七七〇

小峰林道開設追加工事費 五、二六二
宮代水路災害復旧工事費 二、一三五

過疎バス路線補助金 一三、一六〇

国庫支出金 三七八

県支出金 八八一

寄付金 二、一二九

村債 三、六〇〇

歳出（主なもの）

内訳 地方交付税 一三、一六〇

国庫支出金 三七八

県支出金 八八一

議会費 三〇五減額

総務費 一三、八一八

土地開発基金積立金 八、〇〇〇

給与改定による職員の人員費
を得る村の運営は皆さんのご理解
とご協力がなくてはできません。

どうか村長を助け各種団体は連携
を密にしてこの目標に進んでいた
だときたいと思います。

皆さんのご健康新家業の隆盛
を祈り申し上げます。

内訳 地方交付税 二、三七九

分担金 五〇

国庫支出金 一、七一二

県支出金 七、六二〇

力を合わせ村の発展を

議長 田口庄之助

行政に干渉する権利はございません
。したがって議員は常に皆さん
や地域のご要望を村長に要請して
れぬよう努力しながら、与えられ
た議長の任期中議会はもとより、
村長を中心に戦員のかたがたと協
力して村民皆さんのご要望にこた
えます。

将来行政面に実現してもらうよう
のよう行政の権利は少しもござ
ります。

自覚と努力、そして住民の信頼
を得る村の運営は皆さんのご理解
とご協力がなくてはできません。
どうか村長を助け各種団体は連携
を密にしてこの目標に進んでいた
だときたいと思います。

皆さんのご健康新家業の隆盛
を祈り申し上げます。

衛生費
成人病精密検診負担金 六二〇
可茂衛生センターク 二四八

職員の移動による人件費

一、〇〇七減額

成人病検診医師賃金等

四六八減額

その他

農林水産業費

桑園自走機導入費補助 四〇〇

職員の移動による人件費

その他

商工費

道路補装工事 一、〇六〇減額

土木費

道路敷砂利代 二一七々

給与改定による職員の人件費

その他

消防費

教育費

奨学資金積立金 三、一八九

教員住宅敷地造成地 一八二

災害復旧費 一〇〇

災害査定及職員旅費 一〇〇

■ 国民健康保険会計補正予算

歳入総額 四七三千円

一般会計から繰り入れて職員給
与改訂費にあてたものです。

文化財保護条例を制定へ

一般質問

来年度予算は重点的配分へ

自然環境の保護対策は

古田議員

一、天然記念物の保護及び保全について

さきにハナノキ自生地の開発計画が地元の声により中止されたことを心から喜んでいる。

国は天然記念物の指定をしても、保護育成については法律を適用するのみで積極的には何もしない。この村も自然を守る保護対策を講じる時期がきたと思うが、村長はどうに考えていられるか。

二、自然環境の保護について

本村は自然のままの姿が守られており、公害もなく村の誇りであるが、ことしの夏村外から多くの人が来て、キヤンブやわらび取り、あるいは川つづじ等を見ざかいかなく取つた。また、植林の幼木をつかんで山を登るため植林に被害が出ており、バコの吸いがらによる山林火災の心配も出ている。飛騨の一部で乳酸菌種が取りはじめられており、それによって白川地内へも入ってくるようである。

も、保護育成については法律を適用するのみで積極的には何もしない。この村も自然を守る保護対策を講じる時期がきたと思うが、村長はどうに考えていられるか。

三、重要文化財の保護について

昨年の私の質問の答弁では、適切な意見であるので教育委員会において作業を始めさせることに同意したが、その後の状況はどうなっているか。

四、東白川体育館の夜間管理について

体育館の完成がいかに待ちこ

かれていたかということは、夜

昨年のキャンプでは、学校の

指定水泳場にテントを張りこどもたちの水泳が妨げられ、心な

いおとなたちの乱暴狼藉の結果

ビールびんの割れで子供がけが

をしたこともあり、多くの不祥事があった。

本村も自然保護条例を設定する必要に迫られてきていると思う。県も国の法律とは別に制定するようである。

この村を自然のまま後世に伝えるとともに夏の児童生徒の心身を鍛える水泳を楽しくできるようにすることがたいせつであると思うので、村独自の強力な条例を設定する必要があると思うが、村長の考えはどうか。

三、重要文化財の保護について

昨年の私の質問の答弁では、適切な意見であるので教育委員会において作業を始めさせることに同意したが、その後の状況はどうなっているか。

四、東白川体育館の夜間管理について

体育館の完成がいかに待ちこ

かれていたかということは、夜

放する以上村が管理するのがとおぜんであると思う。今後の夜間一般解放の場合の管理と責任について伺いたい。

五、東白川体育館使用規程により行なっているが、一般解放している夜間の管理は現在中学校

長と宿直の先生にやってもらつてあるが、ご指摘のとおり負担が大きいと思うので、学校、教育委員会とよく相談してなんらかの処置をとりたいと思つていい。

六、主要地方道白川、加子母線の

来年度の予算編成方針と重点施

策は

一、安江（勝）議員

一、主要地方道白川、加子母線の

青写真について、以前、私と伊藤治雄前議員との質問に対し

ばん妥当と思うが今後検討する。

二、自然環境の保護についてはござ指摘のとおりであると思う。

きれいな水、きれいな空気は人間にとつて必要最少限度のものであり、それすら与えられないようなら政治はほんとうの政治ではないと思う。自然の恒久的な保護は最もたいせつなことであり、自然保護条例の制定を進めている段階である。

三、重要文化財保護については、前村長の答弁にあつたとおり、

現在路線の拡幅という回答であつたが、昭和四十七年度に平地内をバイパスが通るということは決まつたが、その他の地区では決まつてない。今後、住宅を建てるたり工場を建てる場合など青写真ができるいないと迷惑するが、特に長瀬地域、小谷地域など今から予定線をはつきりさせてほしい。県へも、建設省へも話をしてもやかにやつていただきたい。

四、東白川体育館の夜間管理につ

いて

体育館の完成がいかに待ちこ

かれていたかということは、夜

がれていたかということは、夜

共産党議員団が土屋議員の紹介で県の道路建設課長に面会し質問したところ、白川、加子母線は白川地内に四十九年度までに三億円を投入するということであつたが東白川地内は未定といふことであった。村当局としての本村内の青写真的見通しをうかがいたい。

二、昭和四十七年度の予算編成方針と重点施策について展望を開かせてほしい。

重点的な予算配分をする

一、村長 白川、加子母線の青写真については前から話があったが一般改良 第一種、第二種特改というように、毎年、予算の範囲内でその年の分について測量するということで、全線を通じた青写真是でき得ないということである。

昭和四十九年度までには白川町地内においては三億円で完成させ、それ以後において東白川地内に八億円をかけて完成させるという県の意向であるようだが、一般改良工事は今までと同様年間五千万円の範囲内で続けてゆくということである。四十

八年度は、私の希望としては、大沢の続きから実施してゆきたましをお知らせします。

▽ 反対討論

今井（悟）議員

最終日の二十三日に賛成多数で認定されました。その討論のあら

国県の負担が少ない 積極的な事業に敬意

反 対 / 決 算 審 議 / 賛 成

策については、昨年度の決算審議における議員各位のご意見と村民の声をもとに方針を立てている考え方。地方財政の現

みたい。

（村民の要望は非常に多くあるが財政が苦しいので、期待になかなかこたえられない。しかし、予算がないのならなぜ足らないかその原因を明らかにし、村民とともにこの解決に当たなければならない。それは言うまでもなく國の医療行政の貧困が主要な原因となり、病院会計の赤字が四十年度において一千万元余、国保会計の赤字もまた三百万元余となつて

いる。どうせん國や県の支出すべき体育館の建設費が五千万円余もかかったのに、國県の支出が三百七十九万三千円しかないと、あとは村の持ち出しとなつていて。

西洞の道路補装、小峰林道開設にしても同様に地元負担を多額に支出なければならない。

各種外郭団体に対する負担金も必要のないものが多くあるようだが、どうしても必要なものは県が出すべきである。

消防団員の退職金の問題も早急に解決しなければならない問題である。

このような國の行政の貧困が村の予算を圧迫している。この点を明確にしなければならない。）

以上のようない主張であったと思

状況と社会情勢から考えてみて、総合的な予算配分を避けて実効性を重んじ重点的に力を入れた

いと思っている。経常費の圧縮

をし、重点的に投資することを基本としたい。

村全体のしあわせのために、財産の造成ならびに住民所得の

すると思う。

一、三つけ加えるならば、八、一七災害の村単による後仕末、越原保育園の建設、小峰村道開設など住民の要望にこたえて実施されたことは積極的な村政の姿勢として評価している。

しかし、保育園にしても通学費補助にても、國、県が基準を設けて非常に低く抑えているため村の多額の負担を余儀なくされている。農協の米の倉庫、病院会計にしても同じである。

西洞の道路補装、小峰林道開設にしても同様に地元負担を多額に支出なければならない。

各種外郭団体に対する負担金も必要のないものが多くあるようだが、どうしても必要なものは県が出すべきである。

消防団員の退職金の問題も早急に解決しなければならない問題である。

このように、國は地方自治体に対して多額の超過負担をさせてい

る。

消防団員の退職金の問題も早急に解決しなければならない問題である。

向上産業基盤の強化、地域隔差の是正を目指す。

議員各位の要望を取り入れてやってゆく。

ではならないと定めておきながら自治体に背負わせている。

こういう点を村行政の中で問題にしないでいたことに大きな問題がある。このような病源にメスを当てる。村民に明らかにして村が一丸となつて解決のために運動しない限り村も良くならないし、賛成がたい村政であると思う。

以上のようない点からこの決算に反対するものである。

八、一七災害のときには災害特別委員会が決議し、議会でも議決して、公共性の多い橋、道路については全額村費で負担せよということがあった。しかし、住民の負担となつていているものがある。これはささいなことではあるが、村政の基本は議会の議決を尊重しなければならないということから非常に重大な問題である。

道路開設に対する補助金にしても、四十五年度によく補助金交付要綱が制定されたが、今まで

議会の要望が無視されてきた。このような地方自治の原則には、それた豪勢には承認しがたい。

来年度予算編成方針と重点措

定案（勝）議員

昭和四十五年度予算編成のとき安江（勝）議員から反対意見を述べたが、予算と決算は不連一體のものとまじりでこれを振り返って

いる。私は、「このようない予算の時点で、財政の自主性を損なつてはならない」といふ、吾の負担を自己負担に転換して

広報ひがししらかわ

9

—古田議員
総合グランド建設において、当初予算では諸負担金として計画を明らかにせず、最終五百十万元もの支出をしたという議会軽視の点はあつたにせよ、苦しい村財政の中で、老人福祉、越原保育園建設道路橋の開設、村単災害復旧などに努力されたことに賛意を表し、決算認定に賛成するものである。

—神戸議員
不斷の当局の努力に敬意を表す

—高木議員
て決算に賛成する。官行造林を踏査し計画どおり全
部終わりました。十二月一日 教育民生常任委員協
議会を開き、五加保育園建設

画、育英奨学資金について検討

の決算に表れないかくれた面で

も、主要地方道の平地内バイパス

工事があり事業面でも大きな仕事

のあった四十五年度であったと思

う。決算とともに当局の努力に感

謝し賛成するものである。

議会短信

十一日二十七日 第四回の村有林

緑の山々につづまれた村、その中を流れる清純な白川。この自然に恵まれたふるさとをいつまでも忘れないで、たいせつに守ってくれる次代の青少年がひとりでも多く育ってくれるようなくることを願つて、東白川育英奨学会を結成したのは昭和四十四年三月でした。

歴代PTA会長十七名、事務局員十三名、時のPTA役員二十九名の執行委員、村長はじめ四名の顧問、助役はじめ九名の賛助会員が、一丸となつて基金の募金運動を始めました。

皆さんがたの心からなる善意によつて生まれた募金として、これをいかに活用するか私たちの責任としていろいろ検討してきました。拡充強化されることを、心から念頭に置いて、東白川育英奨学会長 東白川育英奨学会長 田口 稔

お礼とご報告

村内外を問わず皆さんがたの深い理解をいただき、基金運動にご参加くださいまして、その総額は三百十八万九千円に達しました。目標にはほど遠かつたとはいえ、その結果、十二月の定例議会において、これが採択される運びとなりました。

今後は、村教育委員会において運用されることになりましたのでそのむね本紙上をお借りして、ご協力くださった皆さんへお礼と、

二月一日から手紙やはがきの郵便料金が、別表のように改正になります。
現在発売しているはがき（第二種）ミニレター（郵便書簡）は二月一日以降でも使用できますがその場合、新料金にくらべて不足す

る額の切手をはつていただくことになります。
いちどにたくさんの切手や、はがきをお求めになるかたは、使用見込みをしゅうぶんご検討ください、購入されるようおねがいします。



通常郵便料金

種類	内 容	重 量	料 金
第1種	定形郵便物	25gまで	20円
		50gまで	25円
		50gまで	40円
		100gまで	55円
		150gまで	70円
	定形外郵便物	200gまで	85円
		300gまで	115円
		400gまで	135円
		500gまで	175円
		1kgまで	250円
第2種	郵便書簡	2kgまで	700円
		3kgまで	1200円
		4kgまで	1700円
		25gまで	20円
	定 形	50gまで	16円
		50gまで	20円
	市内特別	100gまで	32円
		100gまで	44円
	定形外	10円	
		20円	
		10円	
第3種	通 常	ききき	
	復 包	ががが	
	小 通 往	ははは	

昭和45年度決算

健全財政を堅持

住民福祉にいっそう努力

額は六百七十九万六千円となりました。

これら事業など細部については

昨年の一月発行の財政事情の公表

に掲載したので省略します（編集

部注）。

今後的地方財政は急激な社会経済情勢の変動に直面して、過密、過疎地域における生活環境、産業基盤の変化に対応して、住民の福祉増進を図る行政が要望されています。

したがって、地方公共団体の果

たすべき役割りはますます複雑かつ広域化し、行政水準も高まり、しかも、長期的、計画的に処理しなければならないものが多くなつていくことも考えられます。

そのようなことから、今まで堅持してきた長期健全財政をいいよいよ充実し、どんな社会経済の変動にも対処できるような体制を確立し、住民の福祉をいっそう高めることに努力しなければならないと考えます。

こんどの議会で、村の昭和四十五年度一般ならびに特別会計の決算が認定されました。

そのあらましを村長の決算説明から抜粋してお知らせします。村は国の施策と相まって住民福祉と、長期健全財政との調和のうえにたち、行政水準の向上に努めてきました。

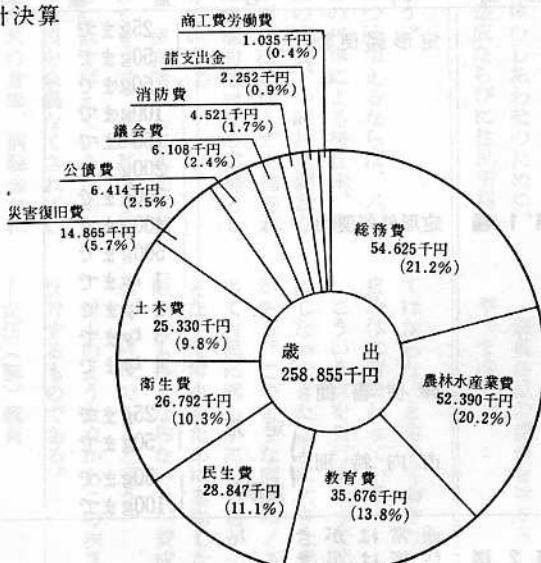
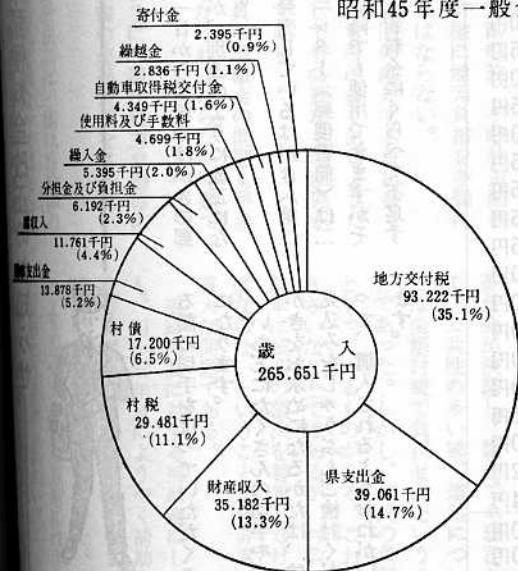
昭和45年度国民健康保険会計

歳 科 目	入		歳 出		
	決 算 額	千円	科 目	決 算 額	千円
国民健康保険料	9,323		総務費	2,327	
国庫支出金	25,144		保険給付費	32,197	
財産収入	7		保健施設費	10	
繰入金	60		計	34,534	
計	34,534				

昭和45年度分収造林費会計

歳 科 目	入		歳 出		
	決 算 額	千円	科 目	決 算 額	千円
繰入金	1,045		総務費	1,045	
計	1,045		計	1,045	

昭和45年度一般会計決算



意の金三十四万円

盛りあがつた歳末たすけあい運動

昭和四十六年歳末たすけあい運動の結果がまとまりました。

社会の谷間にとり残された人たちが少しでもあたたかい正月を迎えていたたくよろと集められた善意の額が、二十三万九千八百五十三円に達しました。

この募金を一日も早く配分するために、年内に民生委員のかたが

たから気のどくなかたへそれぞれお届けしました。

その配分先は、つきのとおりです。

母子家庭	七千九百円
独居老人	七千円
交通児童	五千五百五十円
慰問品購入代	八千円
母子寮の母子	四千円
らい病療養者	三千円

老人ホームの老人
救護施設の生活不能者
施設にいるちえ連れの子

一万一千五百円
二千円
なお、残金四万二百七十一円は
苑へ贈りました。

告してあります

部落からの募金状況（組長扱い）

組名	募金額	組名	募金額
大口	1,500 円	日陰	11,870 円
平田	20,040	地山	11,200
下親親	5,300	黒瀬	5,000
中通	5,671	大神	3,000
中付	4,800	柏木	8,030
中谷	3,500	本代	7,550
中舍	2,700	大沢	3,400
西洞	3,100	野見	6,921
曲坂	3,600	須	1,995
	7,360		1,800

職場団体からの募金状況

職場、団体名	金額	職場、団体名	金額
立正佼成会東白川会員	10,000 円	新旧民生委員一同	16,000 円
美濃加茂市社会福祉協力会	10,000	木村建設従業員	3,000
越原保育園職員	1,700	森川毛織従業員	1,000
丸大製材所職員	3,100	役場職員	8,644
田口建設従業員	2,200	東白川郵便局職員	3,250
古田木材店従業員	1,000	三和木材	10,000
越原郵便局職員	1,500	農協職員	1,455
東白川病院職員	1,401	五加青年団	4,200
東白川保育園職員	1,800	平上卓球同好会	1,000
五加保育園職員	600	神土小職員児童会	1,990
森林組合職員	1,600	越原小職員児童会	5,044
東白川中、生徒会	3,883	五加小職員児童会	2,660

特志募金状況

匿名外5名の方から	11,908円
役場、農協窓口募金箱から	12,581円
募金の外平、森藤市郎さんから新品衣料約50点	

第一次検診を実施中

要観察、注意者対象に精密検査

昨年十一月に実施した成人病第一次検診の結果は、広報第一四七号でお知らせしました。

この検診で、要観察・要注意と判定された人の中から特に精密検査を要する人約二百七十人を対象

に、一月十九日から毎週一回東白川病院で第二次検診を実施しています。

検診の内容は、血圧測定、心電図、心臓のX線撮影、眼底撮影、血液検査（白血球、赤血球、コレステロール、電解質、ヘマトクリット等）で人間ドックなみの検査を行ないます。このような広範囲にわたる検査を受ける機会はなかなかありません。

該当者には、個人にて通知しめぜひ検診を受けてください。また糖尿病の疑いのある人は、グルーパで検査と指導を受けていただきます。

第一次検診で糖のでた人は、血液検査を行ないますので、通知のあった人は検査を受けてください。

第一次検診で糖のでた人は、血

ふるさとへの便り

楽しい共同生活の経験

思い出残す行事がいっぱい

中学生生活を終えた私達は、無事高校へ就職先へ、自分の進路に向つて出発しました。そしてそれが私達の第一歩となりました。

もう半年以上すぎましたが早いものでついこの間入学したような気がします。

同級生の皆さんはどうですか。すっかり学校にまた働くことになりました。友達ができ、楽しくそして充実した毎日が暮らせていますか。私が高校へ入学してから今までのことを書きます。

入学したころ、土地にまた学校になれば、いろいろ困つてしまつた。でもそのころいちばんうれしかったのが、"友達"ができたことです。

教室で、皆と話せずうろうろしているだけでおもしろくありませんでした。しかし、友達ができるとなると、関係のないようなことまで話したのしいものでした。

5月に学校の応援歌の練習が二週間くらいあり、応援団の人たちへ

ぼえ、声がかすれて痛くなるまで歌いました。

今思えばよく歌つたと感心するくらいです。

十月には三日間の文化祭で、二週間前から演劇の練習、応援合戦のための歌の練習をやりました。

その成果がでて文化祭は非常に楽しく、充実した三日間でした。特に体育祭の応援合戦は実にすばらしいものでした。

時には全校での剣道大会、マラソン大会などいろいろ趣のある行事が月に二回ぐらいずつあります。

ふつう高校は勉強一直線でこんなことはないと思っていましたが今はそれがよい考へだと思つてます。そればかりかその行事が待ちどおしいよにも感じます。

もし同級生の中で学校も、働くのがおもしろくなかったら、気は

らしにもなるのですから学校へ、

会社へ提案して行動したらどうで

かかったりでもなって敵を倒す

■ 低 血 壓

村に高血圧が多いことはすでに分かっていることですが、低血圧の人もあり多くあります。

低血圧は自覚症状がなく苦痛がなければ気にしなくてよいもの

です。

一般に最高血圧一〇〇ミリグラム水銀柱、最低血圧六〇ミリグラム水銀柱以下を低血圧症と定義しています。

結核、貧血、がんなどの病気があつて起つる低血圧症のほかに、原因のわからぬ本性低血圧症があります。これは遺伝的な関係が考えられます。

原因のわからぬ低血圧については自覚症状がない場合もあります。

原因のわからぬ低血圧症については自律神経といふのは、からだのいろいろな部分に分布して、からだの働きを調整しているもので、この神経の働きが不安定になり次

すが、自律神経の不安定症状を起こすことがあります。

規則になる、根気がなく、耳なりがする、食欲がないなど。

一口にいえば、低血圧の人は全體として生き生きとした感じがなくなるということです。

低血圧者は一般に長寿だといわれています。

血圧が低くても神経質になる必要はありません。つらいと思う人にはまず医師の診察をうけることが肝心です。

低血圧症の人は生活の上で次のことと気をつけてほしいのです（とくに夏の間）

(1)つかれすぎないこと

(2)規則正しい生活を続けること

(3)栄養状態をよくするくふうをすること

(4)睡眠時間は最低七時間とること



保育婦です。

現在私は寮にいますが、ここで共同生活について考えさせられました。

最初の頃は上級生に合わせていました。たけれど、今は学年の隔りが激しくつじつまがあわないこともあります。しかし共同生活もたのしい

たおおいに笑うことは、なにか気持ちのよいものをかんじます。

雲ひとつない空のように私達も広く、明日にむかって前進しますよう。

たおおいに笑うことは、なにか気持ちのよいものをかんじます。

雲ひとつない空のように私達も広く、明日にむかって前進しますよう。

たおおいに笑うことは、なにか気持ちのよいものをかんじます。

雲ひとつない空のように私達も広く、明日にむかって前進しますよう。

たおおいに笑うことは、なにか気持ちのよいものをかんじます。

たおおいに笑うことは、なにか気持ちのよいものをかんじます。

たおおいに笑うことは、なにか気持ちのよいものをかんじます。

県立八百津町八百津栄町
村雲 悅子

第一号をお届けします。ことしの



朝後記

の中から村外へでている若ものたちへ、このふるさとの便り掲載する号を送りましたが、読みとどけたところでもうけつこうです。